

FUJITSU Software

インターステージ ビジネス アプリケーション サーバ

Interstage Business Application Server V12

基幹オンラインシステム基盤

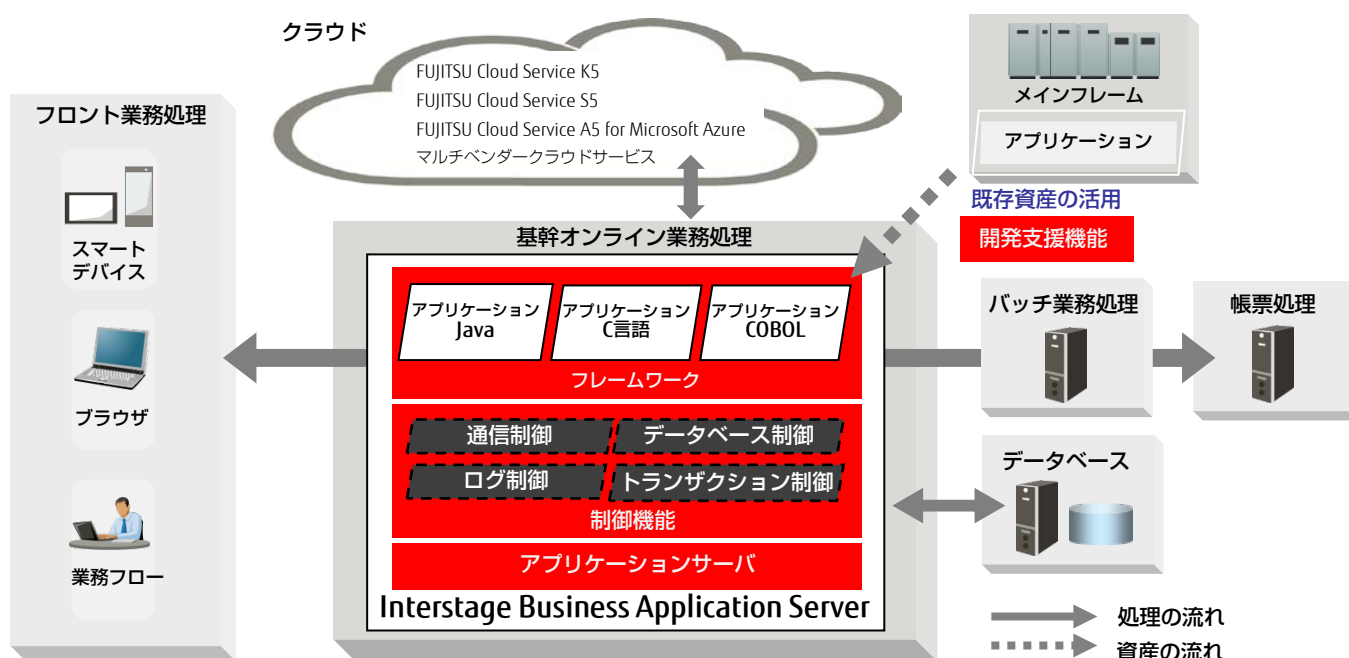
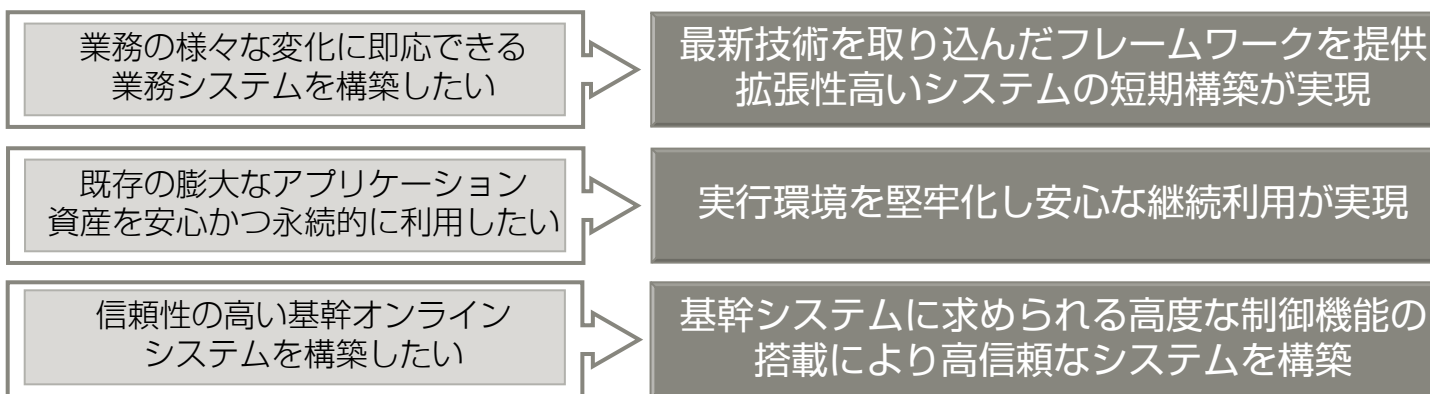
拡張性の高い基幹オンラインシステムの構築を実現

戦略的な情報活用を進めるために、基幹オンラインシステムには変化に即応できる拡張性とより高い保守性、信頼性を備えた安定稼働が求められています。

Interstage Business Application Serverは、最新技術を取り込んだフレームワークをベースに、Interstage Application Serverのアプリケーションサーバ機能に加え、業務システムに必要とされる制御機能や、システム連携など拡張性を高める機能を提供することで、高度な基幹オンラインシステムの構築を容易に実現します。

こんな課題ありませんか？

Interstage Business Application Serverで解決！



* ハードウェアやソフトウェアの状況を自ら判断し、より簡単・安心にお使いいただくための最適化を図る富士通独自の技術です。

最新技術を取り込んだフレームワークを提供、拡張性高い業務システムの構築が実現

Javaの最新技術を取り込んだフレームワークにより、効率よく、かつ品質の良いシステムを構築できます。また、拡張性の高い業務システムの構築が実現できます。

最新技術のJavaアプリケーションフレームワーク

最新技術に対応したフレームワーク(Spring Framework、TERASOLUNA、MyBatis)を活用することで、高い信頼性を求められる基幹業務の開発を加速することができます。

Java EE 7とJava SE 8への対応

Java EE 7とJava SE 8をサポートしたアプリケーションサーバを提供しています。フレームワークとJava EE 7/Java SE 8のWebサービス技術を組み合わせることで、業務サービス間連携の簡素化を図ることができます。

実行環境を堅牢化、安心な継続利用が実現

Javaアプリケーション実行環境を堅牢化し、かつ最新技術と融合することによりお客様の資産を長期間にわたって安心して稼動することができます。

セキュア化したJavaアプリケーションフレームワーク

多数のアプリケーションの長期稼動実績をもつ、オープン技術を取り込んだJavaアプリケーションフレームワークを提供しています。オープン技術に潜む、セキュリティ脆弱性に対してセキュア化しており、安全・安心なアプリケーション運用をサポートします。

アプリケーション資産の継続利用

旧バージョンで提供していたアプリケーションサーバ、フレームワークをJava SE 8で利用することができます。したがって、旧バージョンからの継続運用だけでなく、オープンソースソフトウェアの環境からの移行を円滑に行うことができます。

基幹システムに求められる高度な制御機能の搭載により 高信頼なシステムを構築

基幹システムに必要な通信制御、データベース制御、トランザクション制御、ログ制御など高度な制御機能を搭載しています。お客様のアプリケーションは、これらの制御を実装する必要がないため、開発者は業務ロジックに専念でき、信頼性、安全性、保守性の高いシステムの構築が可能になります。

通信形態に依存しないアプリケーション開発

Webアプリケーションとバックエンドアプリケーションの通信形態には、会話処理と突き放し処理の2種類があります。

会話処理向けのメッセージ送受信処理と、突き放し処理向けの入力メッセージ取り出し処理*1、出力メッセージ格納処理*1により、通信形態に依存しないアプリケーション開発が可能です。

*1 Interstage Business Application Server Enterprise Editionのみの機能です。

トランザクション制御によるデータ整合性保証

トランザクション制御機能では、アプリケーションの処理結果にしたがってデータベースへのコミットやロールバックを自動化し、アプリケーションの処理結果とデータの整合性を保証します。

効率的なデータベースアクセス

バックエンドアプリケーションでデータベースにアクセスする際、データベース制御の事前コネクト機能やコネクションプーリング機能により、データベースへのアクセスを高速化できます。また、通信異常やデータベースサーバ異常によりデータベースのコネクションが無効になった際にも、コネクション再接続機能により業務継続が可能です。

堅牢なログ書き込み

ログ制御機能では、データベースと同等の堅牢な書き込みと順序性を保証します。また、エンドレスなログ採取により、運用性を向上できます。

製品体系

製品名	製品概要
Interstage Business Application Server Standard Edition	Java/COBOL/C言語による拡張性の高い基幹オンラインシステムを構築するためのアプリケーションサーバ
Interstage Business Application Server Enterprise Edition	Standard Editionの機能に加え、高度なアプリケーション通信、システム間連携を備えたアプリケーションサーバ

動作環境

製品名	サーバ動作OS	クライアント動作OS
Interstage Business Application Server V12	Microsoft® Windows Server® 2016 Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Microsoft® Windows Server® 2012 Oracle Solaris 11 Oracle Solaris 10 Red Hat Enterprise Linux7 Red Hat Enterprise Linux6	Windows® 10 Windows® 8.1 Windows® 7

*Microsoft、Windows Server、Windows 10、Windows 8.1、Windows 7は、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

*Red Hatは米国その他の国でRed Hat, Inc.の登録商標若しくは商標です。LinuxはLinus Torvaldsの商標です。

*OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

*記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。 *本資料に記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(TM・®)を付記していません。

■このカタログに掲載されている内容については、改善などのため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン（総合窓口）

0120-933-200

受付時間 9:00~17:30（土・日・祝日・年末年始を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<http://www.fujitsu.com/jp/software/interstage/bapserver/>